

防災学習事例 ～何気ない普段の授業に防災を取り入れよう～

【小学部 3年】

日時	7月	
教科・単元名	国語「お父さんと自分の名前を言おう」	
学習のねらい	・児童と父親の顔写真を見て、「ぼくの名前は〇〇です。」「お父さんの名前は〇〇です。」とすることができる。	
学習内容	○写真を見て、「この人は誰ですか？」という教師の問いに答える。 ○「～のなまえは～です。」のワークシートに当てはまる文字を選ぶ。	
防災ワード	・自分の名前を言おう（災害時に自分や家族の名前を聞かれたときに答える）	
児童生徒の様子	<p>・写真を見て、「この人は誰ですか？」という教師の問いには簡単に答えることができた。「～のなまえは～です。」という言葉を使う練習のため、ワークシートと文字を提示すると自分から進んで文字を置き始めた。助詞と助動詞の部分だけ色を変えておくことで、助詞の部分は正しい位置に置くことができた。</p> <p>・弟や姉の名前を日常的に口にすることが多いので、弟と姉、教師の名前も追加し教師と一緒に読む練習を繰り返した。次第に教材を提示するだけで、自分から「おとうとのなまえは～」などと口にするようになった。</p>	
写真		